

2017年12月期 決算説明会

2018年3月1日

サカタインクス株式会社

1. 2017年12月期 実績

2. 2018年12月期 通期予想と今後の計画

3. 今後の事業拡大と新規事業の創出

本資料に記載されている将来の計画数値、種々の施策は2018年3月1日現在で入手可能な情報に基づき、当社の経営者が判断したものでございますが、今後の経済情勢、事業環境等により変化することもあり、計画数値、種々の施策を確約したり、保証するものではありません。

1. 2017年12月期 実績



(単位：百万円)



(単位：百万円、%)

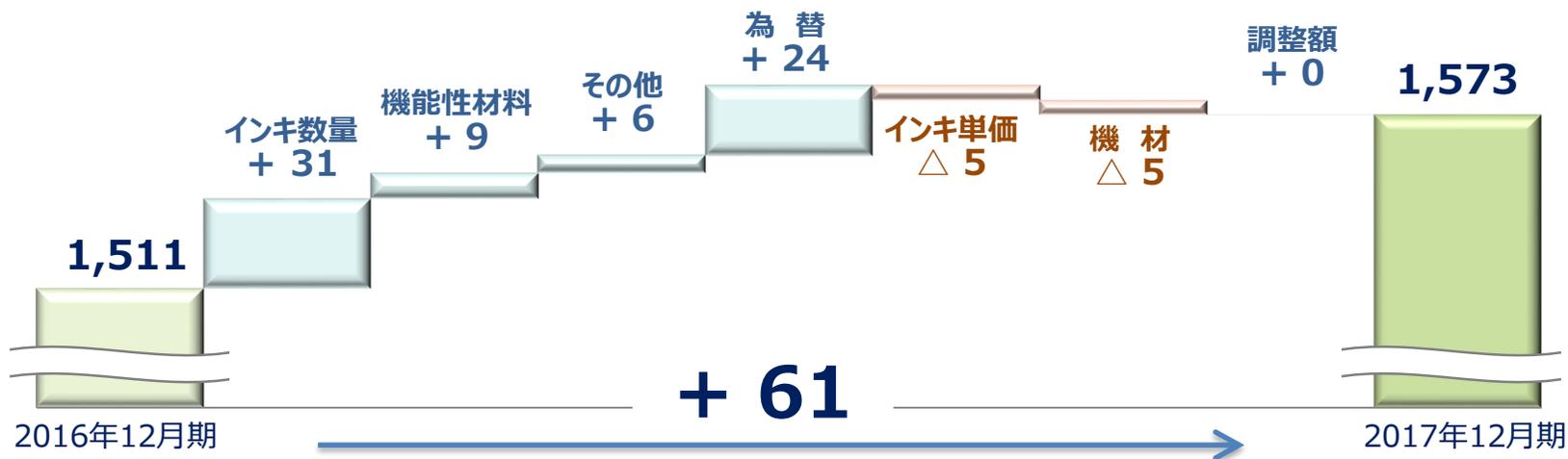
	2016年12月期		2017年12月期					
	金額	売上高比率	金額	売上高比率	増減額	増減率	為替換算影響額	為替影響排除後増減率
売上高	151,198		157,302		6,104	4.0	2,410	2.4
営業利益	10,119	6.7	8,573	5.5	△1,545	△15.3	51	△15.8
経常利益	11,868	7.8	11,249	7.2	△618	△5.2	72	△5.8
親会社株主に帰属する当期純利益	7,837	5.2	8,383	5.3	545	7.0	42	6.4

期中レート(USドル) 109.27円

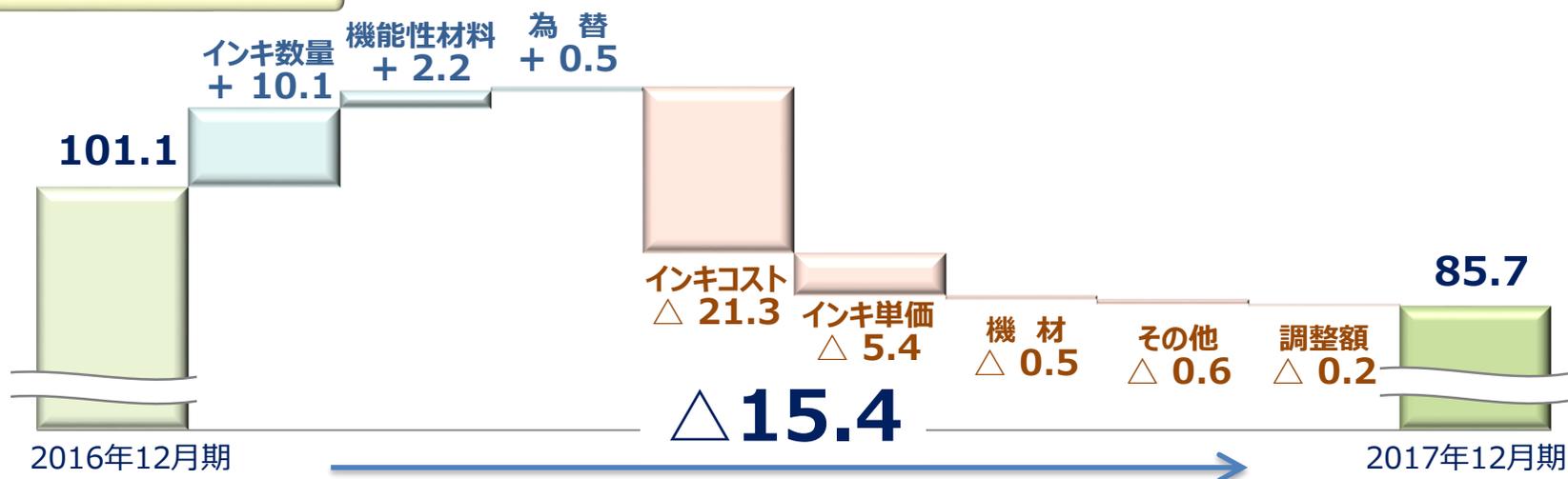
112.19円

2017年12月期 売上高・営業利益 要因別増減

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



2017年12月期 セグメント別 売上高・営業利益

(単位：百万円)

		2016年12月期 金額	2017年12月期		
			金額	増減額	為替換算影響額
売上高	印刷インキ・機材（日本）	55,114	54,985	△128	－
	印刷インキ（アジア）	28,308	30,245	1,937	894
	印刷インキ（北米）	42,044	43,560	1,515	1,134
	印刷インキ（欧州）	7,817	8,777	960	172
	機能性材料	10,162	11,336	1,173	218
	報告セグメント計	143,447	148,904	5,457	2,419
	その他	15,168	15,790	622	－
	調整額	△7,416	△7,392	23	△8
	合計	151,198	157,302	6,104	2,410
営業利益	印刷インキ・機材（日本）	2,516	2,253	△262	－
	印刷インキ（アジア）	3,170	2,347	△823	69
	印刷インキ（北米）	2,218	1,830	△388	41
	印刷インキ（欧州）	218	25	△193	△52
	機能性材料	925	1,140	214	△10
	報告セグメント計	9,049	7,596	△1,452	47
	その他	419	350	△68	－
	調整額	650	626	△24	3
	合計	10,119	8,573	△1,545	51

売上高（百万円）



+

- 食品・飲料用途の安定した需要（グラビア）
- 印刷関連機材の販売増加

-

- 需要が低調に推移（新聞・オフセット、印刷製版用材料）

前 期 比	増減額（百万円）	増減率（%）
	△128	△0.2

営業利益（百万円）



+

- 食品・飲料用途の安定した需要（グラビア）
- 印刷関連機材の販売増加

-

- 販売低調（新聞・オフセット、印刷製版用材料）
- 原材料価格の上昇（第4四半期）

前 期 比	増減額（百万円）	増減率（%）
	△262	△10.4

売上高（百万円）



+

- ▶ グラビア販売数量の増加
（インドネシア・ベトナム）
- ▶ 新聞・オフセット販売数量の増加
（インド・ベトナム）

-

- ▶ 新たな物品サービス税（GST）の導入に伴う包材の流通量の減少が第3四半期まで影響
（インド）

	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	1,937	6.8
為替影響排除後	1,043	3.7

営業利益（百万円）



+

- ▶ グラビア販売数量の増加
（インドネシア・ベトナム）
- ▶ 新聞・オフセット販売数量の増加
（インド・ベトナム）

-

- ▶ 原材料価格の上昇および人件費増

	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	△ 823	△26.0
為替影響排除後	△ 893	△28.2

売上高（百万円）



+

- 販売数量の増加
(フレキソ・グラビア・缶用・UV)
- 円安による為替換算の影響

-

- 需要減（オフセット）

	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	1,515	3.6
為替影響排除後	381	0.9

営業利益（百万円）



+

- 高付加価値品の拡販

-

- 生産体制の強化などに伴う人件費の増加
- 原材料価格の上昇

	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	△ 388	△17.5
為替影響排除後	△ 429	△19.4

売上高（百万円）



+

- ▶ 生産・販売体制の再構築により、販売数量の増加
(グラビア・フレキソ・缶用)

	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	960	12.3
為替影響排除後	787	10.1

営業利益（百万円）



+

- ▶ 販売数量の増加
(グラビア・フレキソ・缶用)

-

- ▶ 原材料価格の上昇および生産・販売体制の再構築による人員増加
- ▶ 英国ポンド安要因

	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	△ 193	△88.3
為替影響排除後	△ 140	△64.1

売上高 (百万円)



+

- 販売数量の増加
(インクジェットインキ (日米) ・
カラーフィルター用顔料分散液)

	増減額 (百万円)	増減率 (%)
前 期 比	1,173	11.5
為替影響排除後	954	9.4

営業利益 (百万円)



+

- 販売数量の増加
(インクジェットインキ (日米) ・
カラーフィルター用顔料分散液)

-

- 北米のインクジェットインキの生産体制の再編に伴うコストの増加

	増減額 (百万円)	増減率 (%)
前 期 比	214	23.2
為替影響排除後	225	24.4

2017年12月期 連結貸借対照表の主な増減

(単位：億円)

科目	2016年 12月31日現在	2017年 12月31日現在	増減
現金・預金	92	100	7
売上債権	435	450	15
流動資産	717	761	44
固定資産	662	692	29
資産合計	1,380	1,454	74
仕入債務	273	293	19
短期借入金	97	95	△2
流動負債	453	479	26
長期借入金	65	61	△4
固定負債	183	187	3
負債合計	636	667	30
自己資本 ※	713	756	42
非支配株主持分	29	31	1
純資産合計	743	787	44
負債・純資産合計	1,380	1,454	74
期末レート (USD円)	116.49円	113.00円	

借入金合計

2015年12月末	184億円
2016年12月末	163億円
2017年12月末	156億円

自己資本比率

2015年12月末	49.1%
2016年12月末	51.7%
2017年12月末	52.0%

※ 自己資本 = 株主資本合計 + その他の包括利益累計額合計

(単位：百万円)

科目	期別	2016年12月期 (H28.1.1~H28.12.31)	2017年12月期 (H29.1.1~H29.12.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー		11,697	9,201
投資活動によるキャッシュ・フロー		△6,727	△ 2,737
財務活動によるキャッシュ・フロー		△3,552	△ 6,259
現金及び現金同等物の期末残高		9,297	9,351

2. 2018年12月期 通期予想と今後の計画



2018年12月期 通期業績予想

(単位：百万円)



(単位：百万円、%)

	2017年12月期	2018年12月期 予想		
	金額	金額	増減額	前期比
売上高	157,302	164,500	7,198	4.6
営業利益	8,573	7,500	△1,073	△12.5
経常利益	11,249	9,500	△1,750	△15.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,383	6,600	△1,784	△21.3
期中レート (USドル)	112.19円	112.00円		

2018年12月期 通期業績予想 セグメント別 売上高・営業利益

(単位：百万円)

		2017年12月期 通期	2018年12月期 予 想			通 期
			前期比 増減額			
			上半期	下半期	通 期	
売 上 高	印刷インキ・機材（日本）	54,985	△104	1,183	1,079	56,064
	印刷インキ（アジア）	30,245	1,710	1,913	3,623	33,869
	印刷インキ（北米）	43,560	726	701	1,426	44,986
	印刷インキ（欧州）	8,777	234	271	505	9,283
	機能性材料	11,336	590	583	1,174	12,510
	報告セグメント計	148,904	3,156	4,651	7,807	156,712
	その他	15,790	68	△470	△402	15,389
	調整額	△7,392	△97	△111	△208	△7,601
合 計		157,302	3,128	4,069	7,197	164,500
営 業 利 益	印刷インキ・機材（日本）	2,253	△724	△79	△804	1,449
	印刷インキ（アジア）	2,347	△84	97	13	2,361
	印刷インキ（北米）	1,830	△149	2	△146	1,684
	印刷インキ（欧州）	25	△285	5	△280	△254
	機能性材料	1,140	△6	176	170	1,310
	報告セグメント計	7,596	△1,248	200	△1,047	6,550
	その他	350	△32	0	△32	319
	調整額	626	23	△18	5	631
合 計		8,573	△1,258	184	△1,073	7,500

重点施策

- 製商品を含めた
トータルソリューションの提案
- 革新的生産技術によるコスト削減

<新聞・オフセット分野>

- 高濃度・高演色性インキ等
品質差別化製品による拡販
- 高感度UVオフセットインキの拡販

<パッケージ分野>

- ボタニカルインキシリーズ
(植物由来材料使用)
フィルムパッケージ用インキの拡販
新たな展開として紙器用インキの販売

売上高（百万円）



前	期	比	増減（百万円）	増減率（%）
			1,079	2.0

営業利益（百万円）



前	期	比	増減（百万円）	増減率（%）
			△ 804	△35.7

重点施策

- 高機能・高品質な
地域密着型製品の開発・投入
- ネットワークを活かした販売強化
- 未進出エリアへのビジネス拡大

<パッケージ分野>

- グローバル顧客向け
高性能環境配慮型製品の拡充

<新聞・オフセット分野>

- TPM活動の推進・展開による
生産性向上とコスト削減

売上高（百万円）



	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	3,623	12.0
為替影響排除後	2,990	9.9

営業利益（百万円）



	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	13	0.6
為替影響排除後	△17	△0.7

重点施策

- TPM活動の推進・展開による生産性向上とコスト削減
- 南米市場への積極展開

<パッケージ分野>

- 高性能ラミネート用フレキソ、グラビアインキの新製品投入による拡販
- オハイオ工場活用による拡販

<UV・EBインキ分野>

- UV・EBインキの販売強化
- カンザス工場拡張による拡販体制の確立

<缶用インキ分野>

- 高品質なインキの開発とサービスの向上

売上高（百万円）



	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	1,426	3.3
為替影響排除後	1,499	3.4

営業利益（百万円）



	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	△ 146	△8.0
為替影響排除後	△ 144	△7.9

重点施策

- 欧州域内および東欧・中東・アフリカへのビジネス拡大

<英国>

- 缶用インキのシェアアップ

<フランス・スペイン>

- UVフレキソ、UVオフセットインキの拡販
- グラビア・フレキソ
 - ・ コスト競争力のある製品の開発・投入
 - ・ グローバル顧客への販売推進
- ブランド力の強化

売上高（百万円）



	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	505	5.8
為替影響排除後	△47	△0.5

営業利益（百万円）



	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	△280	—
為替影響排除後	△267	—

重点施策

<インクジェットインキ>

- 各種インクジェットインキの
次世代型製品のタイムリーな投入
- プリンターメーカーとの関係強化
- グローバルな生産・販売体制の強化

<CF用顔料分散液>

- 最新のスペックに合致した
高品質製品の投入
- レジストメーカーとの関係強化

<機能性コーティング剤>

- エネルギー・光学・エレクトロニクス系
コーティング分野への参入

売上高 (百万円)



	増減額 (百万円)	増減率 (%)
前 期 比	1,174	10.4
為替影響排除後	1,088	9.6

営業利益 (百万円)

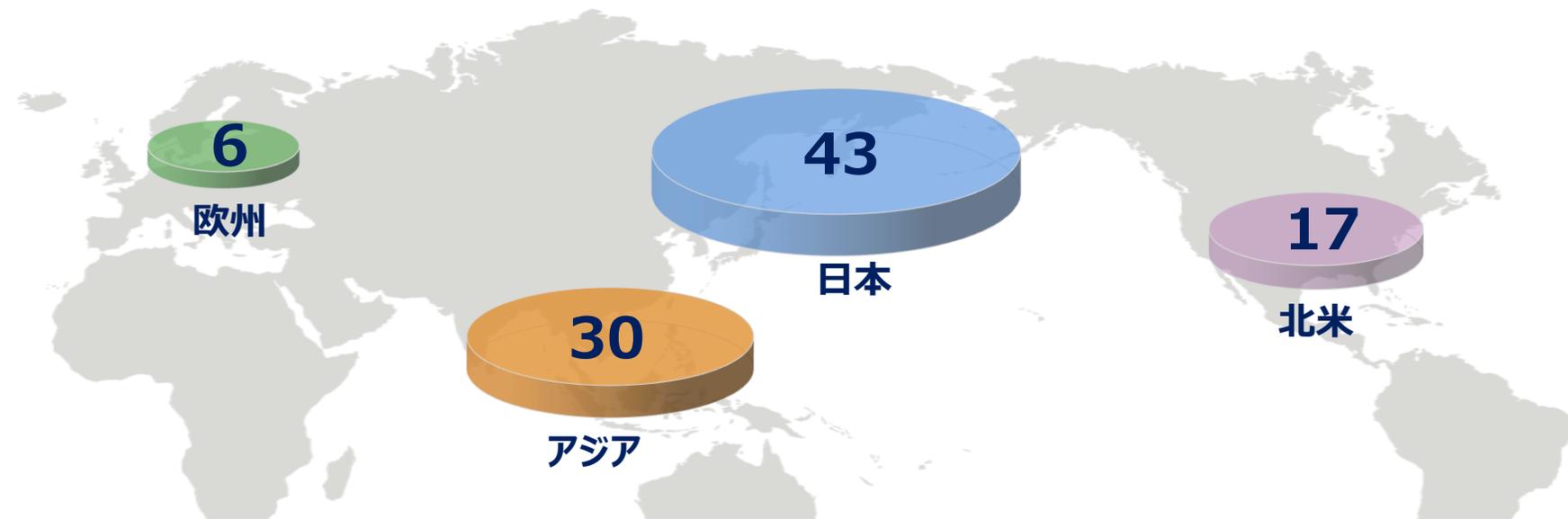


	増減額 (百万円)	増減率 (%)
前 期 比	170	14.9
為替影響排除後	168	14.7

設備投資実績および予定（非連結含む）

2018年12月期 地域別投資計画

（単位：億円）



地域	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期予定
日本	15	26	43
アジア	7	9	30
北米	13	13	17
欧州	2	2	6
合計	37	50	95
減価償却費	36	38	44



3. 今後の事業拡大と新規事業の創出



既存印刷 市場領域



バジタブルインキ



ノンVOCインキ



ボタニカルインキ



ライスインキ



インクグリーンマーク

▶環境負荷低減のニーズに対応した植物由来成分の材料への代替

▶揮発性有機溶剤の削減

デジタル印刷 市場領域



ホーム&テキスタイル



建材・壁装材



アパレル

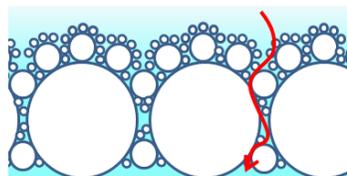
▶低溶剤、省エネ乾燥を実現する環境配慮設計インクの展開

▶ホーム&テキスタイルや建材、アパレルなどへの展開

新規 事業領域



光学デバイス分野



特殊機能コート剤



機能性パッケージ

▶これまでに培われた高分子設計、顔料分散、材料制御技術を応用した、画像表示材料や、機能性コーティング材料、エネルギーや新規色材分野への展開

マーケットニーズ

ロングライフ
環境配慮
革新的プロセス
高効率
省エネルギー
安全安心
新彩色

技術ニーズを満たす
当社技術分野

ターゲット市場

パッケージ分野

エレクトロニクス分野
スマートデバイス分野

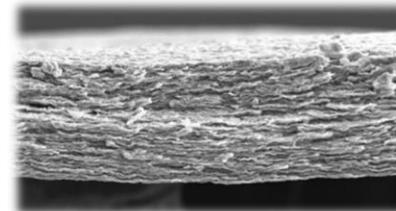
エネルギー分野
オートモーティブ分野

住宅・建築分野

当社コア・コンピタンスと
相性の良い成長産業

対応機能性コーティング剤

ガスバリア性コーティング剤

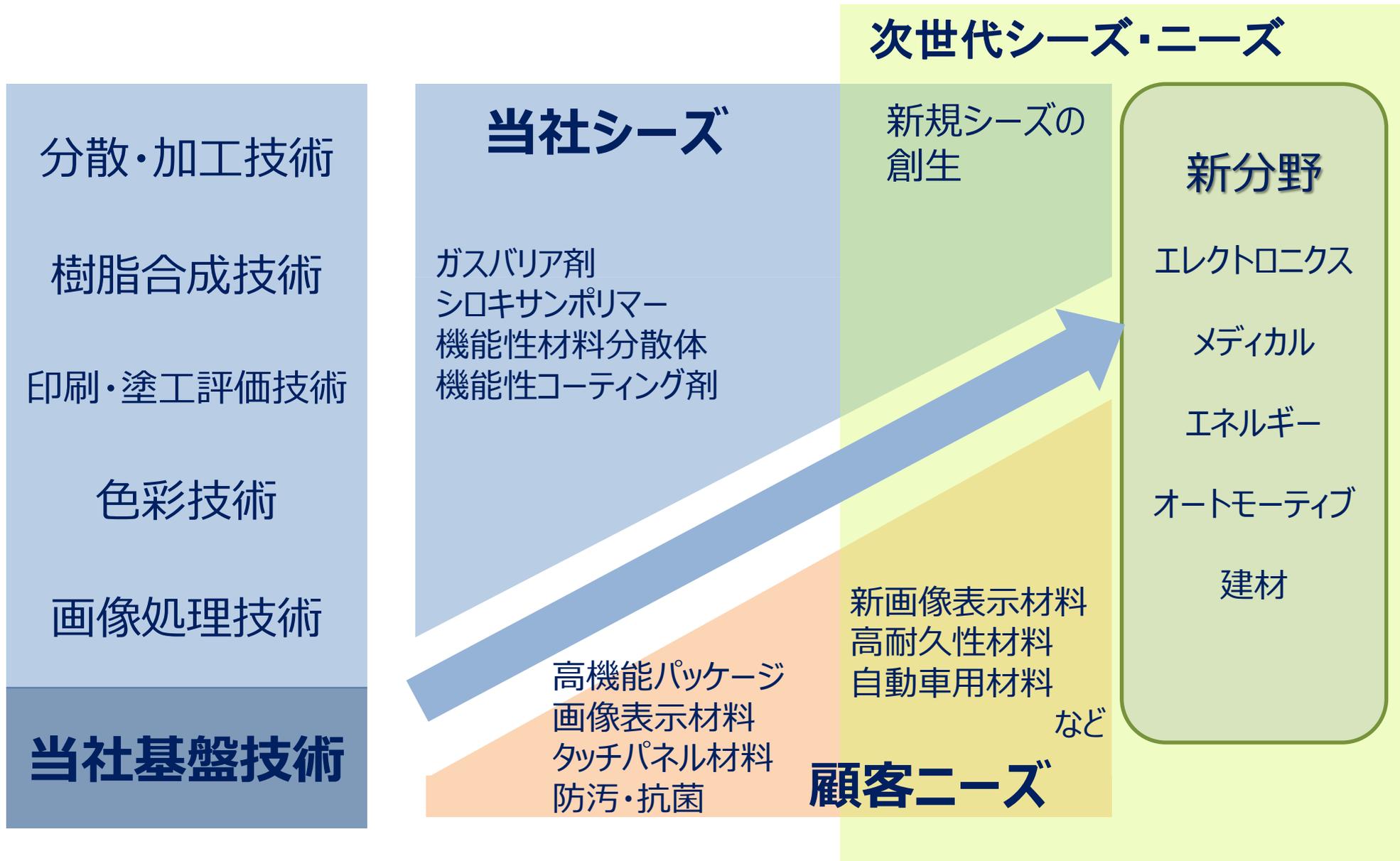


シロキサンポリマー材料



CNT分散体

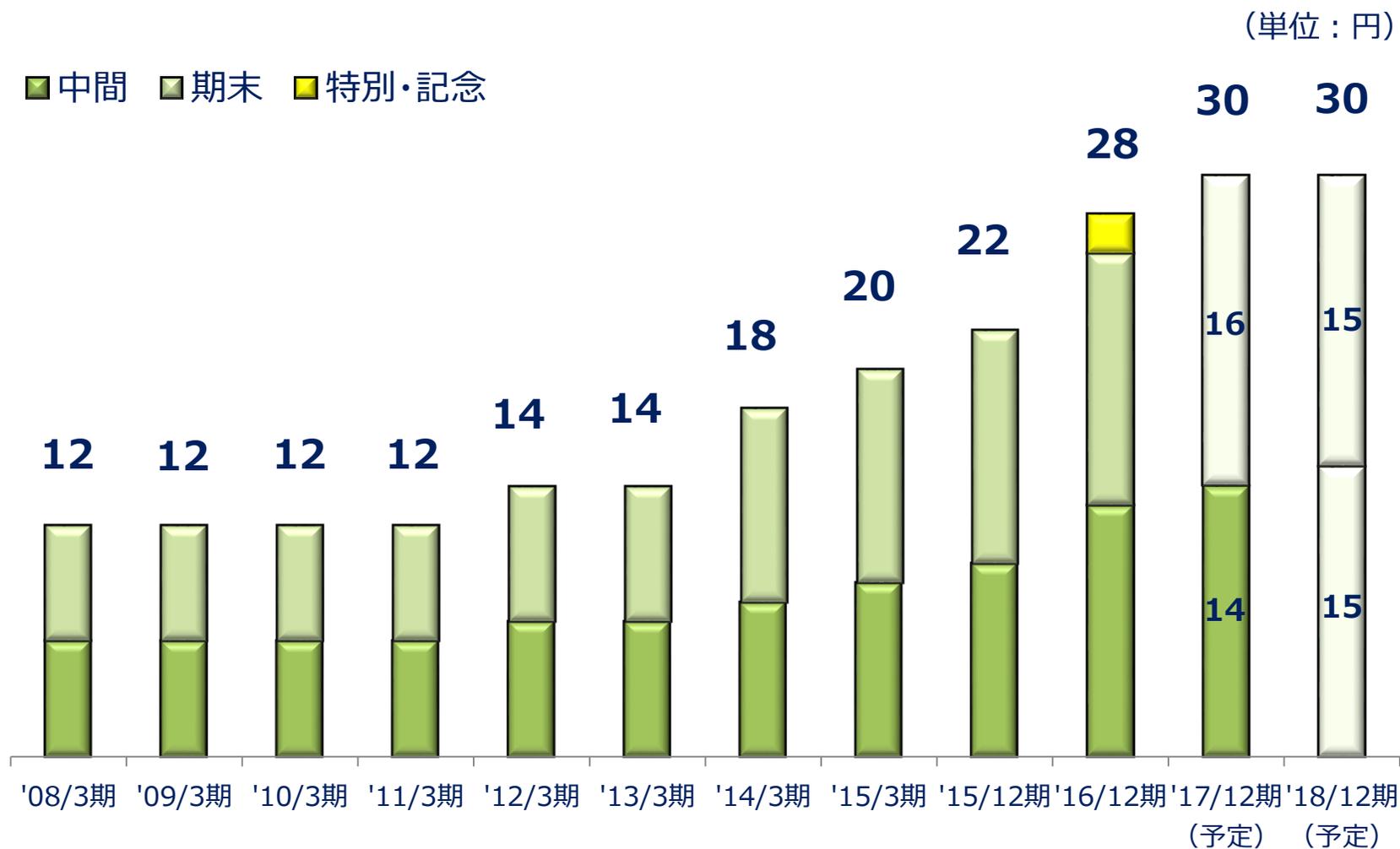




1 株当たり配当金の推移

<配当方針>

- 安定的な利益還元
- 連結配当性向20%前後～30%前後



SAKATA INX...

Visual Communication Technology



<お問い合わせ先>

サカタインクス株式会社 広報・I R室

TEL : 03-5689-6601 FAX : 03-5689-6622

E-MAIL : inx-pri@inx.co.jp